United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization

UNESCO Associated Schools

平成25年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：２０１３年４月～２０１４年３月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、ＨＰ等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

１．学校概要

学校名　豊中市立新田小学校

種別　□保育園・幼稚園　■小学校　□小中一貫教育
□中学校　□高等学校　□中等教育学校
□教員養成　□技術/職業教育
□その他（　　）

住所　〒５６０－００８５

E-mail：t_shindensho@city.toyonaka.osaka.jp

Website：

児童生徒数：男子２８１名　女子３１４名　合計５９５名
児童・生徒の年齢　７歳～１２歳

２．担当者　※公表しません

３．実施活動（複数選択可）

□　地球規模の問題に対する国連システムの理解
■　国際理解
■　世界遺産
■　平和・人権
■　環境
□　気候変動
■　生物多様性
□　エネルギー
□　防災
□　食育
■　伝統文化
□　そのほか（　　）

４．活動内容

（１）１年間の主な活動内容について記載願います。
※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容につ

いては、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

本校では生活科・総合的な学習の時間で主にＥＳＤの活動を実施ししています。

１・２年生は英語体験活動や日本の伝統文化として昔からの遊びを体験しています。

３年生は「校区たんけん」をする中で地域にある古いもの探し（地域にある文化財等）をし、自分たちの校区の様子を知ることから始めています。

４年生は、地域の方から「地域を支えた人々の話」や「こどもの頃の新田の話」を聞き、地域についてさらに深い学習を進めることができています（資料あり①）。また、４年生は環境教育として「緑のカーテン事業（ゴーヤを育てる）」に取り組み、地球温暖化の問題について考える機会としており、今年度は「地域安全マップ」に取り組みました。さらに３・４年生は以前より「命の学習」にも取り組んでいます。

５年生は国際理解教育の視点で、日本や世界で活躍した「偉人調べ」を実施し、偉人の生き方から自分の生き方につなげて考えました。また韓国語や中国語を学び、日本との違いや類似点を知ることができ世界の国について調べることにつながりました。さらに５年生はカンタベリー大学の４名の学生の観察実習において、英語を使った交流学習を経験することができました。

６年生は平和教育の視点で進めており、６月の広島への修学旅行で学んだことは、世界情勢や平和を追求する取り組みに広がっています。

（２）活動時間について（下記から選択して下さい。）

□　通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
□　時間外活動の時間を使用
□　ユネスコクラブの活動として実施
□　その他（　　）